



Title	センターだより 大阪大学大型計算機センターニュース 第68号 (Vol. 17 No.4)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1988, 68, p. 1-17
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65765
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

昭和63年度プログラム相談員の募集について

センターおよび豊中地区データステーション（豊中DS）のプログラム相談室では、毎日一定時間内に、プログラム上の問題やセンター利用全般について相談に応じています。十分なプログラム相談を行うには、相当数のプログラム相談員が必要です。

センターでは、昭和63年度のプログラム相談員を下記の要領で募集していますので御協力いただけの方、我と思われる方は是非応募くださるようお願いします。

なお、センターでは、ワークステーションSUN-3のサービスを開始していますので、UNIXについて指導、助言できる方は、奮って応募ください。

記

応募資格：本センターの利用有資格者

期間：昭和63年4月～昭和64年3月（前後期各半年でも可）

内容：本センターおよび豊中DSで週1回2時間（隔週でも可）、利用者からのプログラム等についての相談に応じていただきます。

月～金 土

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| ① 10:00～12:00 | ② 13:00～15:00 | ③ 15:00～17:00 |
| ④ 10:00～12:00 | ⑤ 13:00～15:00 | ⑥ 15:00～17:00 |

待遇：1. 計算機利用負担金の一定額免除

①任期1年の場合 14万円相当（隔週担当の場合 7万円相当）

②任期半年の場合 7万円相当（隔週担当の場合 3.5万円相当）

2. マニュアルを一定程度まで無償配布
3. プログラム相談室の端末の利用
4. ジョブの優先処理

応募方法：応募用紙が本センターおよび豊中DSにありますので必要事項を記入の上、

次の宛先へ提出してください。

〒567 茨木市美穂ヶ丘5-1（阪大吹田団地内）

大阪大学大型計算機センター共同利用掛

TEL 06-877-5111 内線2815, 2817

締切：昭和63年3月31日（木）

1. 利用負担金の改訂について（再掲載）

昭和62年11月1日より利用負担金の別表を下表のように改訂します。この改訂は主としてACOS1000よりACOS2000への更新に伴うものです。主な改訂点は次の通りです。

1. 演算負担額はCPUタイム1秒につき6円に変更するが、ACOSシステム2000の演算速度は、ACOSシステム1000の3倍強となるため、実質上大幅な値下となる。
2. 出力負担額の項で、一記録当たりの負担額を廃止する。
3. LP用紙、NIP用紙の負担額を1頁につき3円から4円に変更する。
ただし、1頁当たり34記録（34行）以上出力している場合には、実質的な値下げとなる。
4. カード穿孔装置を撤去するため、カード出力負担額の項を削除する。
5. 磁気ディスク装置の容量の増強に伴うファイル使用負担額（ディスク・ファイル）を1単位1日につき0.3円を0.15円に引下げた。
6. ワークステーション（EWS4800等）の導入に伴い使用負担額にワークステーションの項を新設した。
7. 学術情報センターおよび7大型計算機センター間の大学間ネットワーク利用に係る通信料の無料に伴いネットワーク使用負担額の項を削除した。（速報No.150を参照して下さい。）

区 分		負 担 額
基 本 負 担 額	バ ッ チ 处 理	計算依頼1件につき50円。 ただし、リモートバッチ処理及び会話型リモートバッチ処理については、計算依頼1件につき10円
演 算 負 担 額	バ ッ チ 处 理	CPUタイム1秒につき6円。 ただし、計算依頼1件のうち300秒を超える部分については、1秒につき3円、900秒を超える部分については、1秒につき1円
	T S S 处 理	CPUタイム1秒につき6円
接 続 負 担 額	T S S 处 理	1分につき1円
出 力 負 担 額	バ ッ チ 处 理	センター（大阪大学豊中地区及び中之島地区データステーションを含む。）に出力した場合、LP用紙1頁につき4円、NIP用紙1頁につき4円
ファイル使用負担額	ディスク・ファイル	1単位1日につき0.15円
	マス・データ・ファイル	1カートリッジ1月につき1,000円
使 用 負 担 額	X Y プ ロ ッ タ ー	XYプロッター使用の計算依頼1件につき150円
	L A シ ス テ ム	使用時間1分につき5円
	ワ ー ク ス テ ー シ ョ ン	使用時間1分につき3円

備 考

- 負担額に関する計測は、システム内蔵の方式によるものとし、端数が出た場合は切り上げる。
- 各負担額に1円未満の端数が生じたときは、負担額ごとに、これを1円に切り上げる。
- 大阪大学豊中地区及び中之島地区データステーションからのリモートバッチ処理に関しては、表中基本負担額のただし書きを適用しないこととする。
- ファイル使用負担額における1単位は、主システムについては15.36キロバイト、スーパーコンピュータについては50キロバイトの情報量を表すものとする。

(共同利用掛)

14. データベース CHEM-J サービス開始のお知らせ（再掲載）

本センターでは、化学文献データベース CHEM-J のサービスを11月4日(水)より開始致します。データベース呼出し名は CHEM です。

データベースの概要：このデータベース（以下 DB とする）は（社）化学情報協会が作製したもので、日本の化学系の文献を集めた英文 DB です（文部省科研費データベース作成経費による）。

収録対象分野：Chemical Abstracts の収録分野と同じで、生化学、薬学、化学史、有機化学、高分子や染料等の工業製品、化学工学、無機化学、物理化学、無機工業製品、スペクトル、磁性、電気的現象、光化学、写真、分析化学等。

収録対象雑誌：日本で発行される主要な学協会誌をはじめとする約 120 誌に掲載された原報、綜説、解説、時評など。

データの種別：表題、著者名など通常の書誌事項（抄録なし）を英文で収容。

データ量	：	昭和57年分	14026 件
		58年分	13340 件
		59年分	14041 件
		60年分	13781 件
(合 計)			(55188 件)

検索の仕方：すでに本センターからオンラインサービスをしている BIOSIS となるべく同じ仕方で、検索と出力表示ができるようになりました。したがって、BIOSIS の利用手引き（大阪大学大型計算機センター・ニュース Vol.16, No.2, p.79, 1986年8月号）を参照して下さい。

以下に、実際の検索例を示します。アンダーライン部は検索者が入力する部分で、そのうしろの RETURN キーは省略してあります。いずれ、検索システムの手直し、整備をした上で、検索法の詳細をセンター・ニュースに掲載する予定です。日本の文献だけの DB ですが、CA など他のDBにのっていないデータもあり、また、ある分野で日本にはどんな研究者がいるかの調査など、いろいろな利用法があると思います。

問合せ先：大阪大学理学部化学科 千原 秀昭 (06-844-1151 内 4210)

検索と出力の例：

SYSTEM ?CHEM

```
*****
* WELCOME TO CHEM_J *
*****
```

* Never output in computer-readable form *
* Without permission of copyright owner *

Wait a minute
BROWSE, SEARCH, DISPLAY, or END? <B/S/D/E> B
Enter item name
AN(TAN),AU(Author),AC(Corporate author name)
CS(Organization),CN(Country code)
CY(Country),SN(Book number),TI(Title)
SO(Pub_title),IS(Issue),LA(Language code)
CO(Coden),SC(Section),KW(Keyword)
OT(Original book title)

TI
Enter the keyword which you browse.
CONDUCT

NO. RECORD KEYWORD (ITEM=TI)

#015	5	CONDITIONED
#016	2	CONDITIONER
#017	8	CONDITIONING
#018	1	CONDITIONING-FREE
#019	303	CONDITIONS
#020	1	CONDITIOS
#021	2	CONDOR
#022	1	CONDUCT
#023	12	CONDUCTANCE
#024	3	CONDUCTANCES
#025	6	CONDUCTED
#026	3	CONDUCTIMETRIC
#027	30	CONDUCTING
#028	66	CONDUCTION
#029	1	CONDUCTION-ELECTRON

BROWSE, SEARCH, DISPLAY, or END? <B/S/D/E> S
Do you know how to search? Yes or no? <Y/N>Y
INQUIRY?TI=CONDUCTOR

#01 30 RECORDS

INQUIRY?TI=SUPERCONDUCTOR

#02 19 RECORDS

INQUIRY?TI=CERAMIC

#03 142 RECORDS

INQUIRY?#01 OR #02

#04 49 RECORDS

INQUIRY?
INQUIRY?CS ADJ OSAKA\$:UNIV\$

#05 2495 RECORDS

INQUIRY?TI= CONDUCTOR\$

#07 53 RECORDS

INQUIRY?
BROWSE, SEARCH, DISPLAY, or END? <B/S/D/E> D

Display -- chem_j format or handai format or exit?<C/H/E> H
Enter answer set number to display.
Answer set to display?7
From which record? Enter record number to begin.50
How many records to display?4
Online, offline, or offline(mail)<L/F/M>?L
Pause between records (If CR then end)<Y/N>?N

KEEP FILE OUTPUT START.

NORMAL TERMINATION.

USER'S PROGRAM START.

Display item ? >>AN

MORE ? Hit return to end. >>TI
MORE ? Hit return to end. >>AU
MORE ? Hit return to end. >>CS
MORE ? Hit return to end. >>SO
MORE ? Hit return to end. >>VL
MORE ? Hit return to end. >>PC
MORE ? Hit return to end. >>PY
MORE ? Hit return to end. >>CO
MORE ? Hit return to end. >>←

7 53 RECORDS

50/ 53

AN= 850007174

TI= Superconductivity with the onset at 8 K in the organic conductor .beta.-(
BEDT-TTF)##2I##3 under pressure.

AU= Murata, Keizo / Tokumoto, Madoka / Anzai, Hiroyuki / Bando, Hiroshi /
Saito, Gunzi / Kajimura, Koji / Ishiguro, Takehiko

CS= Electrotech. Lab.

PC= 305

PY= 85

SO= J. Phys. Soc. Jpn.

VL= 54

CO= JUPSAU

51/ 53

AN= 850007175

TI= EPR study on metal-to-nonmetal transition in the quasi-one-dimensional co
nductor (TMTTF)##2Clo##4.

AU= Onoda, Masashige / Nagasawa, Hiroshi / Kobayashi, Keiji
CS= Univ. Tsukuba
PC= 305
PY= 85
SO= J. Phys. Soc. Jpn.
VL= 54
CO= JUPSAU

52/ 53
AN= 850009377
TI= Specific heat of the superionic conductor Ag##2Te##xS##1##-##x.
AU= Honma, Koji / Iida, Keiichi
CS= Niigata Univ.
PC= 950-21
PY= 85
SO= J. Phys. Soc. Jpn.
VL= 54
CO= JUPSAU

53/ 53
AN= 850013559
TI= .gamma.-.gamma. Perturbed angular correlation study of ionic motion in silver compound superionic conductors.
AU= Seguchi, Yasuhiro / Mekata, Mamoru
CS= Kyoto Univ.
PC= 606
PY= 85
SO= J. Phys. Soc. Jpn.
VL= 54
CO= JUPSAU
USER'S PROGRAM ENDED.
CALL COMMAND IS NORMALLY ENDED.

Display -- chem_j format or handai format or exit?<C/H/E> E
BROWSE, SEARCH, DISPLAY or END? <B/S/D/E> S
INQUIRY?TI=SYNTHE\$

#08 4094 RECORDS

INQUIRY? ↵
BROWSE, SEARCH, DISPLAY, or END? <B/S/D/E> D

Display -- chem_j format or handai format or exit?<C/H/E> C
Enter answer set number to display.
Answer set to display?8

DISPLAY STARTING POINT? 1

DISPLAY COUNT? 3

#08 4094 RECORDS

1/4094
AN=820000053

TI=Synthesis of steroidal haptens in radioimmunoassay.

AU=Oh-uchi, Rikio

AU=Kambegawa, Akira

AU=Mori, Hiromu

DV=Chem. Res. Dep.

CS=Teikoku Hormone Mfg. Co., Ltd.

CT=Kawasaki

CN=JP

PC=213

PY=810000

SO=Yakugaku Zasshi

VL=101

IS=10

PG=874-82

LA=JA

CO=YKKZAJ

SC=CA032

2/4094

AN=820000066

TI=Tenuazonic acid analogs. V. Syntheses and antitumor activities of indane-1,3-dione derivatives.

AU=Matsuo, Toshiyasu

AU=Takagi, Takashi

AU=Saito, Kimitoshi

AU=Yuki, Hidetaka

AU=Yamaguchi, Tatsuaki

DV=Res. Lab.

CS=Morishita Pharm. Co., Ltd.

CT=Shiga

CN=JP

PC=520-23

PY=810000

SO=Yakugaku Zasshi

VL=101

IS=10

PG=960-4

LA=JA

CO=YKKZAJ

SC=CA001

3/4094

AN=820000070

TI=Use of .beta.-ketocarboxylic acids for syntheses of 6-substituted 4-hydroxy-2-pyrones and acyclic .beta.-diketones.

AU=Ohta, Shunsaku

AU=Tsujimura, Atsuhiko

AU=Okamoto, Masao

CS=Kyoto Coll. Pharm.

CT=Kyoto

CN=JP

PC=607

PY=810000

SO=Chem. Pharm. Bull.

VL=29

IS=10

PG=2762-8

LA=EN

CO=CPBTAL

Display -- chem_j format or handai format or exit? <C/H/E> E
BROWSE, SEARCH, DISPLAY or END? <B/S/D/E> E
End of chem_j
SYSTEM ?

1. SXジョブ・クラスの制限値の変更について（再掲載）

スーパーコンピュータが、SX-1からSX-2Nにレベルアップするのにともない、1月12日（火）よりジョブ・クラスの制限値を次に示すように変更します。

- (1) VジョブのCPU時間の上限を2時間から3時間に延長
- (2) WジョブのCPU時間の上限を30分から1時間に延長
- (3) ANALYZER/SXのすべての機能がAPで動作可能となったため、およびAPにより大きなジョブを動かすために、Tジョブのプログラム・サイズを16000KWから8000KWに半減
- (4) Uジョブのプログラム・サイズを4000KWから8000KWに拡大
- (5) Vジョブのプログラム・サイズを16000KWから24000KWに拡大
- (6) Wジョブのプログラム・サイズを27000KWから48000KWに拡大
- (7) 出力記録数の制限値および既定値を50000行に拡大

変更後のジョブ・クラスの表を次に示します。なお、ACOS 2000ジョブについては、62年11月に改訂済です。

ジョブ・クラスと制限値

1988.1.~

システム	ジョブ種別	ジョブ・クラス	C P U 時間	プログラム・サイズ (KW)		出力記録数 (行)	作業用ファイル容量	
				V	R			
ACOS	標準	E	1/100時間[1/100] (36秒)	4000		240	50000 5000 リンク [0]	
		A	5/100時間[1/100] (3分)	8000				
		B	25/100時間[1/100] (15分)	16000				
		C	300/100時間[1/100] (3時間)	32000				
	磁気テープ	M	25/100時間[25/100] (15分)	8000				
	T S S		200/100時間[25/100] (2時間)	4000	210	—	—	
SX	CP	S	3分[1分]	4000		50000	100 MB [0]	
		T	2時間[1分]	8000				
		T S S	15分[1分]	2000				
	AP	U	15分[1分]	8000		50000		
		V	3時間[1分]	24000				
		W	1時間[1分]	48000				

注1. 各クラス[]内は、\$GO文を使用し\$LIMITS文を省略した場合の既定値。ただし、既定値の明示されていないものは各クラスの制限値が既定値となる。TSSにつ

いても同様。

- 注 2. プログラム・サイズの R モードの制限値は、\$LIMITS 文の第 2、第 3 パラメータの絶対値の合計。
- 注 3. 出力記録数の制限値はラインプリンタ出力レコード数、リモート出力レコード数およびカード出力枚数の合計。
- 注 4. ジョブ種別欄の C P および A P は、それぞれ S X の制御プロセッサ、演算プロセッサを示す。
- 注 5. S X ジョブの C P U 時間の制限値は、利用者プログラムの実行時の C P U 時間の制限値である。
- 注 6. リモート端末から投入できるバッチジョブは、ジョブ種別が標準、C P および A P ジョブに限る。

(研究開発部、共同利用掛)

昭和62年度下半期プログラム相談室の担当表

昭和62年度下半期のプログラム相談室の担当は次のとおりです。プログラムについての相談を受けられる方は、プログラム相談室で、相談票に相談事項を記入のうえ御相談ください。

吹田地区は、センター本館2階にてAとBを交互に行い、豊中地区はデータステーション2階にて行っております。

吹田地区(A)

曜日	10:00～12:00	13:00～15:00,	15:00～17:00
月	氏名：家本 修 所属：梅花短期大学 専門：1, 2, 3, 5, 8, 9	氏名：豊田 一彦 所属：阪大・工学部 専門：1	氏名：大江 貴司 所属：阪大・工学部 専門：1, 2
火	氏名：田村 圭介 所属：阪大・理学部 専門：1, 2	氏名：古川 秀夫 所属：阪大・人間科学部 専門：2, 8	氏名：坂本 正雄 所属：阪大・工学部 専門：1, 2, 3, 4
水		氏名：武知 英夫 所属：阿南工業高専 専門：1, 2, 3, 4	氏名：高木 達也 所属：阪大・薬学部 専門：1, 2, 3, 6, 7, 9
木	氏名：山田 稔 所属：阪大・工学部 専門：1, 2, 8	氏名：山田 淑子 所属：阪大・人間科学部 専門：2, 8	氏名：木村 公英 所属：阪大・工学部 専門：1, 2
金		氏名：久下 哲男 所属：阪大・工学部 専門：1, 4	氏名：柳瀬 章 所属：大阪府立大学 専門：1, 2, 4, 5 ----- 氏名：山口 嘉温 所属：阪大・工学部 専門：1, 2
土	氏名：松井 善郎 所属：阪大・工学部 専門：1		

吹田地区 (B)

曜日	10:00 ~ 12:00	13:00 ~ 15:00	15:00 ~ 17:00
月	氏名：家本 修 所属：梅花短期大学 専門：1, 2, 3, 5, 8, 9	氏名：豊田 一彦 所属：阪大・工学部 専門：1	氏名：大江 貴司 所属：阪大・工学部 専門：1, 2
火	氏名：田村 圭介 所属：阪大・理学部 専門：1, 2	氏名：古川 秀夫 所属：阪大・人間科学部 専門：2, 8	氏名：坂本 正雄 所属：阪大・工学部 専門：1, 2, 3, 4
水			氏名：高木 達也 所属：阪大・薬学部 専門：1, 2, 3, 4, 6, 7, 9
木	氏名：山田 稔 所属：阪大・工学部 専門：1, 2, 8	氏名：山田 淑子 所属：阪大・人間科学部 専門：2, 8	氏名：木村 公英 所属：阪大・工学部 専門：1, 2
金	氏名：多田 栄一 所属：阪大・基礎工学部 専門：1, 2, 5	氏名：久下 哲男 所属：阪大・工学部 専門：1, 4	氏名：山口 嘉温 所属：阪大・工学部 専門：1, 2
土	氏名：松井 善郎 所属：阪大・工学部 専門：1		

豊中地区

曜日	10:00 ~ 12:00	13:00 ~ 15:00	15:00 ~ 17:00
月		氏名：山口 智久 所属：阪大・基礎工学部 専門：1, 2	
水		氏名：北川 哲也 所属：阪大・基礎工学部 専門：1, 2, 4	
金		氏名：豊田 二郎 所属：阪大・教養部 専門：1, 2, 3, 4	

- | | | | | |
|------|------------|----------|----------|---------|
| 専門分野 | 1. FORTRAN | 2. TSS | 3. ファイル | 4. 図形処理 |
| | 5. 数値計算 | 6. MNDOA | 7. MNDOC | 8. SPSS |
| | 9. STATPAC | 10. LISP | 11. GMAP | |

昭和62年度プログラム指導員について

プログラム指導員は、大口利用者を有する連絡所、またはジョブ処理件数の多い連絡所のうちで最も利用頻度の高い利用者に対してセンターから依頼し、承諾を得たものです。

遠隔地の利用者で、プログラムの相談等がありましたら、下表の各連絡所所属のプログラム指導員に御相談してくださるようお願いします。

フ ロ グ ラ ム 指 導 員 名 簿

氏名	所属及び連絡先	職名	指導曜日	指導場所	指導内容
柳瀬 章	大阪府立大学 総合科学部 総合科学科 TEL 0722-52-1161 内線 2714	教授	適時	自室	FORTRAN TSS SX-JOB
杉山 司郎	大阪工業大学 工学部 機械工学科 TEL 06-952-3131 内線 263	講師	火、木、金 10時～17時	研究室	FORTRAN
土井 光暢	大阪薬科大学 物理化学研究室 TEL 0723-32-1015 内線 215	助手	適時	研究室	FORTRAN
村上 益美	大阪市立大学 工学部 建築学科 TEL 06-605-2709	助手	木曜日	研究室	FORTRAN TSS
越桐 國雄	大阪教育大学 教育学部 物理学教室 TEL 06-771-8131 内線 230	助手	適時	研究室	FORTRAN
野村 康雄	関西大学 工学部 電子工学科 TEL 06-388-1121 内線 5749	教授	適時	研究室	FORTRAN
小川 喜弘	近畿大学 理工学部 原子炉工学科 TEL 06-721-2332 内線 4362	助手	適時	研究室	FORTRAN
平井 國友	奈良県立医科大学 医学部 物理学教室 TEL 07442-2-3051 内線 2270	講師	適時	研究室	FORTRAN

氏名	所属及び連絡先	職名	指導曜日	指導場所	指導内容
太田 雅久	甲南大学 理学部 物理学科 TEL 078-431-4341 内線 640又は 645	助教授	適 時	研究室	FORTRAN
福岡 俊道	神戸商船大学 商船学部 機関学科 TEL 078-453-2332 内線 333	助教授	適 時	研究室	FORTRAN TSS 数値計算（解析）
浅田 昌三	神戸女子薬科大学 薬学部 薬学科 TEL 078-453-0031 内線 201	教授	適 時	研究室	FORTRAN
長瀬 久明	兵庫教育大学 電子計算機室 TEL 0795-42-3311 内線 465又は 466	助手	月～土曜日	電子計算室	FORTRAN BASIC dBASE II U t i L i s p
平野 俊雄	高松工業高等専門学校 機械工学科 TEL 0878-67-0276 内線 281	助教授	適 時	研究室	FORTRAN
東山 陽一	愛媛大学 情報処理センター TEL 0899-24-7111 内線 3668	助手	適 時	研究室	FORTRAN
古谷 博史	高知医科大学 医学情報センター TEL 0888-66-5811 内線 2050	助手	適 時	研究室	FORTRAN PL/I
吉村 幸雄	四国女子大学短期大学部 家政科 TEL 0886-65-1300	助教授	適 時	研究室	FORTRAN COOD
山田 勝稔	徳島大学工業短期大学部 機械工学科 TEL 0886-23-2311 内線 5313	助教授	月～土曜日	研究室	FORTRAN 数値計算
武知 英夫	阿南工業高等専門学校 機械工学科 TEL 0884-22-2010 内線 282	講師	適 時	研究室	FORTRAN INQ TSS MDF

大型計算機利用に伴う利用者旅費について

利用者が、大型計算機を利用する場合、地域差を少なくするため遠隔地利用者には、利用者旅費支給の制度があります。これは、大型計算機センターに出張して計算機を利用する場合に旅費を支給する制度です。

利用者で旅費の支給を希望する場合は、下記要領によりセンター所定の中請書を提出してください。なお、大学院学生及び科学研究費補助金による利用者には、旅費を支給できません。

記

- ・日帰り旅行……第5、第6地区で京阪神地区の利用者（注参照）は、利用者旅費支給申請書を利用希望日の前月20日（必着）までに本センター共同利用掛まで提出してください（日帰り出張回数は、1人当たり月5回以内とします）。
- ・宿泊を伴うもの……京阪神地区以外の利用者は、上述の申請書を利用希望日の前月20日（必着）までに本センターに到着するように、所属連絡所を通じて本センター共同利用掛まで提出してください（センター滞在日数は、3日以内で月1回に限ります）。
- ・旅費は、後日、銀行振込により送金します。
- ・出張利用に関する問い合わせは、本センター共同利用掛（06-877-5111 内線2815）までお願いします。

（注）京阪神地区の利用者（日帰り旅行適用者）は、次の連絡所に所属する者

（第6地区）大阪府下の全連絡所

奈良県下の全連絡所

兵庫県下（姫路工業大学、兵庫教育大学は宿泊の対象となる）の全連絡所

和歌山県下（和歌山高専は宿泊の対象となる）の全連絡所

（第5地区）京都府下（舞鶴高専は宿泊の対象となる）の全連絡所

滋賀県下（滋賀大学（彦根市）、滋賀県立短大は宿泊の対象となる）の全連絡所

注意事項 申請書記入の際は、次の点に御留意願います。

申請書の出張利用の理由欄には、特に本センターへ出張して計算機を利用しなければならない出張理由を具体的に記入してください。出張理由が明確でない場合、出張を認めませんので御了承願います。

センター・ニュース（スーパーコンピュータのプログラミング 特集号）の原稿の募集について（再掲載）

昭和62年10月5日を開催された教育広報委員会において、今年5月発行予定のセンター・ニュースVOL18, No.1は、スーパーコンピュータのプログラミングに関する特集を組むことになりました。研究開発（SXのためのベクトル計算技法の開発）に関する報告も掲載する予定ですが、スーパーコンピュータを利用されている一般利用者の方々の原稿も下記の要領で募集することになりました。奮って、御応募下さい。

記

内 容：スーパーコンピュータの利用経験、プログラムの解説や実例

執 筆 要 領：センター・ニュースの最終ページの「原稿の募集について」に従って、御執筆下さい。

締 切 日：昭和63年3月末日

問い合わせ先：（〒567）茨木市美穂ヶ丘5番1号（阪大吹田団地内）

大阪大学大型計算機センター共同利用掛

TEL（06）877-5111（内線2816, 2817）